

城ヶ岳



令和3年11月12日
第16号
佐世保市立宇久中学校
校長 萩山 栄二

●学校教育目標 「ふるさとを愛し、主体的に学習し、自らの判断で正しく行動できる生徒」

●教育理念 「磨く」「輝く」「光る」「子どもは『希望』である」

< 文化発表会、ありがとうございました >

■令和3年度の文化発表会を10月31日（日）に開催しました。年度当初の計画では宇久地区文化祭に参加するという進めていましたが、新型コロナウイルス感染症の関係から中止となったため、中学校単独での文化発表会として行いました。生徒は9月ころから文化発表会に向けて練習を開始しました。本格的に練習がスタートしたのは後期に入ってからで、毎日練習や準備を余念なく進めました。

■当日は、朝早くからから保護者の皆さんに来校いただきました。ありがとうございました。開会式後は、「なぎなた踊り」「ダンス」「劇」「職場体験の報告」「吹奏楽部演奏」「器楽演奏と合唱」でした。少ない人数のため出番が多く、係の仕事もあるなどしましたが、生徒たちは最後まで真剣に、集中して発表できました。生徒たちの姿を見ていると、「宇久中の生徒たちは本当に素晴らしい」と感動しました。その背景には、生徒を支えた職員や保護者、地域の方々があったからこそです。

■文化発表会を通して、生徒は一つ成長をしたように見えます。令和3年度のこれまでの学習の成果の総まとめという形になりました。これからは、来年度に向けて学力の向上を図っていきたいと考えています。子どもたちには「磨く」「輝く」「光る」と常日頃話をしています。まだまだ磨きの途中です。子どもたちは宇久の「希望」です。学校として真剣に考え、子どもたちと向き合い、しっかりと磨きをかけ結果を残せるように頑張ってもらいます。今後とも学校教育活動に対しまして、ご理解、ご協力、並びにご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



< 小中高駅伝大会 >

■天気が心配されましたが、11日（木）に小中高駅伝大会を開催することができました。タスキをつなぎ精一杯走る子供たち、それを応援する保護者や地域の方々の姿を見て、地域の中で子供たちが育てているのだという思いを改めて抱きました。行政センター、消防、警察のバックアップもいただき、盛り上がりも見せた大会でした。一方で地域の皆様には大会開催のため交通制限により不便をおかけしました。新型コロナウイルス感染症の影響で地区の行事等もなかなか開催できない中でしたが、今回の駅伝大会ができたことに感謝しております。



< 転入生がありました >

■遅くなりましたが、10月に転入生（1年生男子）があり生徒数が12名から13名になりました。人数が増えて少しにぎやかになりました。温かく見守っていただきたいと思います。

< 独り言 >

■先日、朝から校門前の横断歩道を生徒が渡るため、旗を掲げて車に止まっていたきました。渡り終えた生徒のそのあとの行動です。生徒は振り向いて運転手さんに一礼していました。この行動を見て、一日がさわやかになりました。

【文化発表会】 なぎなた踊り



【文化発表会】 全校合唱



【文化発表会】 ダンス



【小中高駅伝大会】



【文化発表会】 劇



【小中高駅伝大会】



【文化発表会】 吹奏楽部演奏



【小中高駅伝大会】

